

かれい

嘉例のながれ

江迎小学校 学校だより

平成30年度 第6号

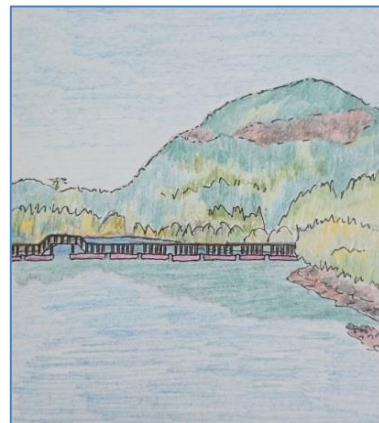
平成30年5月29日（火）発行

文責：校長 立木 昭夫

27日（日）は、奇跡的に晴天に恵まれ、運動会を実施することができました。たくさんの保護者の皆様、地域の皆様にご来場いただき、子供たちの元気な姿を見ていただきましたこと、たいへん嬉しく思います。皆様のご協力のおかげで、たいへん盛り上がったすばらしい運動会ができたと感謝しております。誠にありがとうございました。

一日休んで、今朝の登校の様子は、ちょっと疲れた様子の子供も見受けられました。学校では、今日から新たな目標に向かって頑張っていくことができるよう、支援や指導をしていきたいと思います。

あと2日で5月が終わり6月となります。佐世保市では、6月は「いのちを見つめる強調月間」です。運動会で体を鍛えたあとは、心を豊かにすることに力を入れて取り組んでいきたいと思います。



【緑が映える白岳池】



＜盛り上がった運動会！＞

27日（日）の運動会は、晴天に恵まれ、たくさん皆様に来ていただき、大いに盛り上がりました。天気予報がこれほど気になったあと、当日、何も問題なくすっきり晴れた運動会は、初めてかもしれません。運動会は何といっても天気です。子供たちも思いつき演技や競技ができてたいへんよかったと思います。

6年生にとっては、小学生として最後の運動会でした。最上級生として練習の時から下級生をリードして頑張ってくれました。当日も自分たちの出番はもちろん、係活動や応援に精一杯頑張りました。1年生は、大きなトラックでの運動会は初めてで、運動量も多いたいへんだったと思いますが、最後までよく頑張りました。

今年の各学年の競技や演技は、見ている人も楽しめるような工夫をしていました。これまでのものとひと味違ったおもしろさ、楽しさを味わっていただけたでしょうか。また、今年から取り入れた「江迎炭坑節」は、如何だったでしょうか。子供たち、保護者の皆様、地域の皆様がみんな一緒に踊ることができたことは、たいへん有意義なことだったと思います。ご協力ありがとうございました。

子供たちは、この運動会を



通して、一人一人、それぞれに様々な成長を遂げたと考えています。今後の学習につながっていくように働きかけるのは、私たち教師です。この成長の積み重ねを大切にしながら、日々の教育活動に当たっていきます。



< 6月は「いのちを見つめる強調月間」 >

6月1日(金)は、「いのちを見つめる日」です。そしてその後、6月一杯が「いのちを見つめる強調月間」です。過去の痛ましい事件を教訓に、子供も大人も「いのち」についてしっかりと考え、「思いやり」の気持ちをもって日々の生活を送っていきたいと願い、始まった取組です。

この取組には、4つの柱があります。

① 心の教育の更なる充実を図る

- ・道徳を中心としてあらゆる教科等との関連を図る
- ・基本的生活態度と倫理観の形成

② コミュニケーション能力の向上を図る

- ・総合的な学習等における体験活動の重視
- ・地域の人材や教育力の活動
- ・情報モラルの普及
- ・国語科を中心としたコミュニケーション能力の向上



③ 子どもの居場所づくりを図る

- ・カウンセリングの充実、複数の目で子どもを見ていく体制
- ・地域との連携を一層推進→地域行事、体験活動への参加
- ・個人カルテの検討→情報の共有化
- ・学校2学期制→教育相談、体験活動の充実

④ 学校と家庭、関係機関との連携・協働を図る

- ・学校支援会議等の活用（江小では、ネットワーク会議）
- ・「児童生徒理解支援システム」及び「学校の『連携』と『引継ぎ』」の活用
- ・心の状況調査の利用

この4つの柱は、①～③が平成17年度から、④は平成28年度から掲げられ、佐世保市のすべての学校で取り組んできたことです。今年も6月に限らず年間を通して、この4つの柱をもとに、具体的な取組を実施していきます。特に6月はその啓発の月ですから、力を入れます。まず、6月1日(金)の全校朝会で、「いのち・思いやり」について校長講話をいたします。そして、田植えやいもさしなどの地域の方々との体験活動、道徳の一斉公開授業、教育相談（個人面談）などに取り組みます。また、18日(月)～22日(金)の1週間は、オープンスクール（時間割事前配布）を行います。学校の方へ足をお運びになり、子供たちの様子をご覧になったり、ふれあったりしていただきたいと思います。